

価値創造の原動力・ブースター サステナビリティ

経営

環境

労働安全衛生

人的資本

社会関係資本

<ありたい姿・目指す方向性>

グループの総合力を発揮し、 環太平洋において社会に安全・安心を 提供する企業集団を目指す

サステナビリティ経営推進の基本方針

- 1 当社の経営理念・行動指針を踏まえ、目指すべき理想のサステナビリティ経営を明確にし、サステナビリティに基づいた事業活動の進展を図る。
- 2 コンプライアンスを最重視する企業風土を醸成し、全役員・従業員が常に主体的に最適な判断を行うことを志向する。
- 3 地球環境課題への貢献・人権の尊重・地域社会への貢献などは、当社グループのサステナビリティに資するものと認識した経営を行う。
- 4 サステナビリティの重点課題について、積極的に取り組み、適正な優先順位付けと資源配分を行う。
- 5 サステナビリティ経営推進の状況を踏まえ、ステークホルダーに対して適切な情報開示・コミュニケーションを実践し、信頼関係を構築する。
- 6 サステナビリティ経営推進を当社グループ全体の活動として位置付ける。

サステナビリティ／CSR目標 2025

1. 災害防止
 - ・死亡災害ゼロ
2. 温室効果ガス排出抑制
 - ・ネットCO₂排出原単位10%以上削減(2000年度比)
3. ダイバーシティ
 - ・女性採用比率30%以上
 - ・女性従業員比率10%以上
 - ・新任管理職の女性比率10%以上

モハベ工場(米国・カリフォルニア州)
風力発電の立地環境に恵まれ、背景に見える風車の一部を所有し、セメント製造の電力を補う。